

筑北村 議会だより

第13号

平成20年1月18日発行

編集 筑北村議会だより編集委員
〒399-7601
長野県東筑摩郡筑北村坂北2187番地
電話 0263-66-2211
FAX 0263-66-3656
ホームページ
<http://www.vill.chikuhoku.nagano.jp>

本会議の映像はインターネットの
筑北村ホームページから
御覧になれます。



新年のあいさつ

筑北村議会議長

関川 芳男

あけましておめでとうございませう。

新春にあたり皆様のご多幸を心からお慶びいたします。

新しい年は、まさに地方分権と行政改革、財政危機のうねりの中で始まりました。国・地方自治体を問わず、行政は大きな転換期を迎えております。改革のうねりは、新しい社会に向けた世界的な大きな改革のうねりの現われとも考えられ、近代化と共に形成され維持されてきたこれまでの行政システムが、根本的に見直しを迫られているといえま

しょう。

私たちが包み込むうねりの動向を的確に見極め、国と地方自治体および自治体間の関係のあり方の変化を踏まえて、自己変革を遂げていく努力を重ねてまいり所存です。

当村におきましては、合併後3年目を迎えておりますが、昨年は、地区の再編そして区長制度、高速情報網の整備の各地区での説明も終り、今年4月よりスタートを予定しております。中でも、高速情報網は、合併前から三村が連携して計画し、厳しい財政の中、高

額な予算を投じ、申込み率が心配されておりましたが、村民の皆様のおかげで理解が得られ94.6%の加入申込みをいただきました。20年からの新しい予算で各家庭への接続工事がスタートするのであります。

また、道路関係では、筑北地域の住民の悲願でありました、国道403号の「新矢越トンネル」の計画も昨年12月7日に「ボーリング調査開始式」が行われ、明るい見通しがついてまいりました。議会と致しましては、さらに県・国に強い要望をしていきたいと思っております。

こうした厳しい環境を乗り越え、心の豊かさや日々の暮らしに喜びを実感できる村づくりを進めていくため、村民の皆様と協働しな

から自治力をさらに高めなければならぬと考えております。

さらに、時代の流れを的確にとらえ、新たな視点で先人が幾多の苦難の中から築き上げてきた地域の力を発揮しなければなりません。皆様のこれまで以上のご支援、ご協力を心からお願ひ申し上げる次第であります。結びに、限らない繁栄と本年が皆様にとって飛躍の年となりますことを心から祈念申し上げます。いさつと致します。



12月定例会

平成19年12月定例会が12月5日から14日の10日間の会期で開会されました。

議決された議案は、次のとおりです。

▼平成19年度筑北村一般会計補正予算（第3号）の専決処分承認

▼筑北村教育委員会の任命について同意

▼筑北村一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

▼筑北村国民健康保険条例の一部改正

▼消防組織法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例

▼筑北村一般会計補正予算（第4号）ほか特別会計補正予算11件

請願・陳情

◆請願

◇米価の安定対策を求める請願（採択）

◆陳情

◇保険でより良い歯科医療

の実現を求める陳情

(継続審議)

◇看護師等の人材確保の促進に関する法律の改正を求める陳情 (採択)

◇深刻な医師不足を打開するための法律の制定を求める陳情 (採択)

◇後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める陳情 (不採択)

意見書

議員発議により3件の意見書が採択され、関係機関に意見書が提出されました。

★米価の安定対策を求める意見書

★看護師等の人材確保の促進に関する法律の改正を求める意見書

★深刻な医師不足を打開するための法律の制定を求める意見書

東筑摩郡町村議会

議員交流会開催

久保田義信 議員

去る10月25日午後1時から麻績村信濃観月苑で、東筑摩郡6町村の議会議員64名が参集し、3年ぶりに議員交流会を開催した。

麻績村飯森文治村長より、麻績村の概要(行財政)について講義をうけた。

麻績村の人口は、1057戸3242人で、高齢化率38.7%。財政状況は、決算規模25億7300万円。財政力指数0.21%。実質公債費比率14.2%。経常収支比率79.8%。当面する諸問題は、実質公債費比率と経常収支比率の抑制、公共事業の推進(優先順位の明確化と地区要望の計画的推進)。少子高齢化に伴う福祉の充実、農業・商工業の振興。

地方分権改革への対応は、国の権限移譲に伴い地方の独自性を生かし、自立可能な体制と地方税財政改革の

取り組み状況等説明をうけた。

今後、道州制が加速する現況の中で、地方の課題は、公共事業の計画推進、少子高齢化社会の福祉の向上と健全財政が維持可能か又、小規模地方公共団体は権限移譲等地方分権の恩恵が不透明である等、50分の講演をうけた。

施設見学は、信濃観月苑と聖高原(リフト展望台)、聖博物館、地域循環型堆肥センターを見学し、懇談会は「シェーンガルトンおみ」で、会費により全議員参加し、議員交流会の有意義な日程を終了した。



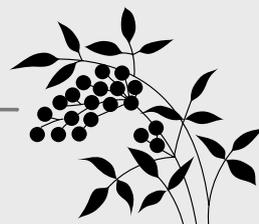
議会日誌

11月

- 3日 筑北村文化祭・筑北村商工祭・坂北駅開駅80周年記念式典
- 5日 筑北保健衛生施設組合議会・松塩筑木曾老人施設組合議会(建設委員会)
- 6日 温泉施設運営委員会
- 8日 人権尊重村づくり推進委員会・松本広域連合議会
- 12日 松塩筑木曾老人施設組合議会
- 14日 安曇野松筑広域環境施設組合議会
- 16日 道路整備促進期成同盟会・県土木部要望活動
- 18日 筑北村社会福祉大会
- 26日 麻績村筑北村学校組合定例議会・議会運営委員会
- 30日 全国議長大会

12月

- 2日 筑北村人権講演会
- 3日 温泉施設運営委員会
- 5日~14日 12月定例議会
- 7日 国道403号新矢越トンネル調査開始式



一般質問

10名の議員が、村政の運営について質しました。

一般質問要旨

山崎日出男 議員

*うぐいす亭等の運営について

*前2回の敬老会から見え
てきたことについて

*期末手当、職務加算廃止
と理事者給与の見直しにつ
いて

*折り返し点を過ぎた村長
の政治姿勢について

山田一憲 議員

*事務組織の見直しにつ
いて

*ゴミの分別について

*文書管理について

久保田義信 議員

*村長の政治姿勢について

*9月議会の検討課題につ
いて

前山健治 議員

*平成19年度の公共事業の
進行状況について

*平成20年度予算編成方針

と重点施策について

*公民館事業について

柳澤忠 議員

*公用車にETCを導入し
て経費削減について

*村道路基金の導入につ
いて

*高速通信網の減免で未加
入者への対応はどのように
するか

*職員に支給している寒冷
手当の見直しについて

滝澤千代江 議員

*教育問題について

*子供課の設置について

宮澤信雄 議員

*村づくりについて

*結婚相談事業について

窪田一昭 議員

*組織、機構の見直し整理
について

*国道の整備見直しにつ
いて

*市川辰男 議員

*来年度予算編成について

*高速情報通信網の整備に
ついて

*地区組織再編について

山崎好弘 議員

*小・中学校の統合について

*地域医療について

*村営バス事業について

*農山村留学について

(村長答弁を含め、詳細は
次号に掲載します)

